

厚生労働大臣

舩添要一 殿

学校法人 金沢医科大学
理事長 小田島 肅

金沢医科大学病院の業務に関する報告について

標記のことについて、医療法第12条の3の規定に基づき、平成18年度の業務に関して報告します。

記

- 1 高度の医療の提供の実績 → 別紙参照 (様式第10)
- 2 高度の医療技術の開発及び評価の実績 → 別紙参照 (様式第11)
- 3 高度の医療に関する研修の実績

研修医の人数	49	人
--------	----	---

(注) 前年度の研修医の実数を記入すること。

- 4 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の体系的な管理方法 → 別紙参照 (様式第12)
- 5 診療並びに病院の管理及び運営に関する諸記録の閲覧方法及び閲覧の実績
- 6 他の病院又は診療所から紹介された患者に対する医療提供の実績 → 別紙参照 (様式第13)
- 7 医師、歯科医師、薬剤師、看護師及び准看護師、管理栄養士その他の従業者の員数

職種	常勤	非常勤	合計	職種	員数	職種	員数
医師	295人	2.0人	297.0人	看護業務補助者	120人	診療エックス線技師	0人
歯科医師	8人	0人	8.0人	理学療法士	18人	臨床検査技師	55人
薬剤師	34人	0人	34.0人	作業療法士	9人	衛生検査技師	0人
保健師	2人	0人	2.0人	視能訓練士	5人	その他	0人
助産師	12人	0人	12.0人	義肢装具士	0人	あん摩マッサージ指圧師	0人
看護師	550人	16.6人	566.6人	臨床工学技師	9人	医療社会事業従事者	4人
准看護師	9人	1.0人	10.0人	栄養士	5人	その他の技術員	15人
歯科衛生士	6人	0人	6.0人	歯科技工士	3人	事務職員	92人
管理栄養士	12人	0人	12.0人	診療放射線技師	31人	その他の職員	62人

- (注) 1 報告を行う当該年度の10月1日現在の員数を記入すること。
 2 栄養士の員数には、管理栄養士の員数は含めないで記入すること。
 3 「合計」欄には、非常勤の者を当該病院の常勤の従事者の通常の勤務時間により常勤換算した員数と常勤の者の合計を小数点以下2位を切り捨て、小数点以下1位まで算出して記入すること。それ以外の欄には、それぞれの員数の単純合計員数を記入すること。

- 8 入院患者、外来患者及び調剤の数
 歯科、矯正歯科及び小児歯科の入院患者及び外来患者の数

	歯科等以外	歯科等	合計
1日当たり平均入院患者数	693.4人	5.5人	698.9人
1日当たり平均外来患者数	1,086.4人	51.2人	1,137.6人
1日当たり平均調剤数	1,202.5		剤

- (注) 1 「歯科等」欄には、歯科、矯正歯科、小児歯科を受診した患者数を、「歯科等以外」欄にはそれ以外の診療科を受診した患者数を記入すること。
 2 入院患者数は、年間の各科別の入院患者延数(毎日の24時現在の在院患者数の合計)を暦日で除した数を記入すること。
 3 外来患者数は、年間の各科別の外来患者延数をそれぞれ病院の年間の実外来診療日数で除した数を記入すること。
 4 調剤数は、年間の入院及び外来別の調剤延数をそれぞれ暦日及び実外来診療日数で除した数を記入すること。

(様式第10)

高度の医療の提供の実績

1 高度先進医療の承認の有無及び取扱い患者数

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・顔面骨又は頭蓋骨の観血的移動術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・培養細胞による先天性代謝異常診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・溶血性貧血症の病因解析及び遺伝子解析診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的埋め込み電極を用いた機能的電子刺激療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工括約筋を用いた尿失禁の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・人工中耳	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・実物大臓器立体モデルによる手術計画	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・性腺機能不全の早期診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・経皮的レーザー椎間板切除術(内視鏡下を含む)	<input checked="" type="radio"/> 有・無	0人
・造血器腫瘍細胞における薬剤耐性遺伝子産物P糖蛋白の測定	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・スキンДФाइバー法による悪性高熱症診断法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・血小板膜糖蛋白異常症の病型及び病因診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・焦点式高エネルギー超音波療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・オープンMRを用いた腰椎椎間板ヘルニアに対するヤグレーザーによる経皮的椎間板減圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・肺腫瘍のCTガイド下気管支鏡検査	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・先天性血液凝固異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋緊張性ジストロフィー症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・SDI法による抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下頸部良性腫瘍摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・栄養障害型表皮水疱症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アミロイドーシスのDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元形状解析による顔面の形態的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・マス・スペクトロメトリーによる家族性アミロイドーシスの診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗がん剤感受性試験	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・子宮頸部前がん病変のHPV-DNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・不整脈疾患における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下肝切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・画像支援ナビゲーション手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性腫瘍に対する粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザーによる治療的角膜切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・成長障害のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・生体部分肺移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・門脈圧充進症に対する経頸静脈的肝内門脈大循環短絡術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・乳房温存療法における鏡視下腋窩郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫におけるセンチネルリンパ節の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腫瘍性骨病変及び骨粗鬆症に伴う骨脆弱性病変に対する経皮的骨形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・声帯内自家側頭筋膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨髄細胞移植による血管新生療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ミトコンドリア病のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性黒色腫、乳がんにおけるセンチネルリンパ節の同定と転移の検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・鏡視下肩峰下腔除圧術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・神経変性疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・脊髄性筋萎縮症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・難治性眼疾患に対する羊膜移植術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形がんに対する重粒子線治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(医科)	承認	取扱い患者数
・脊椎腫瘍に対する腫瘍脊椎骨全摘術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・カフェイン併用化学療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ ³¹ P-磁気共鳴スペクトロスコピーとケミカルシフト画像による糖尿病性足病変の非侵襲的診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・特発性男性不妊症又は性腺機能不全症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胎児尿路・羊水腔シャント術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・遺伝性コプロポルフィリン症のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・固形腫瘍(神経芽腫)のRNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・硬膜外腔内視鏡による難治性腰下肢痛の治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・重症BCG副反応症例における遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自家液体窒素処理骨による骨軟部腫瘍切除後骨欠損の再建	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・臍腫瘍に対する腹腔鏡補助下臍切除術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・低悪性度非ホジキンリンパ腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・悪性脳腫瘍に対する抗がん剤治療における薬剤耐性遺伝子解析	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・高発がん性遺伝性皮膚疾患のDNA診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・筋過緊張に対するmuscle afferent block(MAB)治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・Q熱診断における血清抗体価測定および病原体遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・エキシマレーザー冠動脈形成術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・活性化Tリンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抗癌剤感受性試験(CD-DST法)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胸部悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・家族性アルツハイマー病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腎悪性腫瘍に対するラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・膀胱尿管逆流症に対する腹腔鏡下逆流防止術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・中枢神経白質形成異常症の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・三次元再構築画像による股関節疾患の診断と治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・樹状細胞と腫瘍抗原ペプチドを用いたがんワクチン療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・内視鏡下甲状腺がん手術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・骨腫瘍のCT透視ガイド下経皮的ラジオ波焼灼療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・泌尿生殖器腫瘍の後腹膜リンパ節転移に対する腹腔鏡下リンパ節郭清術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・HLA抗原不一致血縁ドナーからのCD34陽性造血幹細胞移植	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・下肢静脈瘤に対する血管内レーザー治療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・頸椎椎間板ヘルニアに対するレーザーによる経皮的椎間板減圧術(CT透視下法)	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・胎児胸腔・羊水腔シャントチューブ留置術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・活性化血小板の検出	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・早期胃がんに対する腹腔鏡下センチネルリンパ節検索	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・ケラチン病の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・隆起性皮膚線維肉腫の遺伝子診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抹消血管細胞(CD34陽性細胞に限る。)による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・抹消血単核球移植による血管再生治療	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・副甲状腺内活性化型ビタミンD(アナログ)直接注入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・グルタミン受容体自己抗体による自己免疫性神経疾患の診断	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・腹腔鏡下広汎子宮全摘出術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・一絨毛膜性双胎妊娠において発症した双胎間輸血症候群に対する内視鏡的胎盤吻合血管レーザー焼灼術	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人
・自己腫瘍(組織)及び樹状細胞を用いた活性化自己リンパ球移入療法	有・ <input checked="" type="radio"/> 無	人

高度先進医療の種類(歯科)	承認	取扱い患者数
・インプラント義歯	有・無	19人
・顎顔面補綴	有・無	人
・顎関節症の補綴学的治療	有・無	人
・歯周組織再生誘導法	有・無	人
・接着ブリッジによる欠損補綴並びに動揺歯固定	有・無	人
・光学印象採得による陶材歯冠修復法	有・無	人
・エックス線透視下非観血的唾石摘出術	有・無	人
・レーザー応用による齲蝕除去・スケーリングの無痛療法	有・無	人
・顎関節鏡視下レーザー手術併用による円板縫合固定術	有・無	人
・顎関節脱臼内視鏡下手術	有・無	1人
・耳鼻いんこう科領域の機能障害を伴った顎関節症に対する中耳伝音系を指標とした位決定法	有・無	人

先進医療の種類	承認	取扱い患者数
高周波切除器を用いた子宮腺筋症核出術	有・無	人
自動吻合器を用いた直腸粘膜又は内痔核手術(PPH)	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる膝靭帯再建手術	有・無	人
凍結保存同種組織を用いた外科治療	有・無	人
強度変調放射線治療	有・無	人
胎児心超音波検査	有・無	人
内視鏡下小切開泌尿器腫瘍手術	有・無	人
画像支援ナビゲーションによる内視鏡下鼻内副鼻腔手術	有・無	人
インプラント義歯	有・無	19人
顎顔面補綴	有・無	人
人工中耳	有・無	人
歯周組織再生誘導法	有・無	人
抗がん剤感受性試験	有・無	人
腹腔鏡下肝切除術	有・無	人
生体部分肺移植術	有・無	人
活性化血小板の検出	有・無	人
抹消血管細胞による血管再生治療	有・無	人
カラー蛍光観察システム下気管支鏡検査及び光線力学療法	有・無	人
先天性銅代謝異常症の遺伝子診断	有・無	人
超音波骨折治療法	有・無	人
眼底三次元画像解析	有・無	人
CYP2C19遺伝子多型検査に基づくテララーメドのヘリコバクター・ピロリ除菌療法	有・無	人
非生体ドナーから採取された同種骨・靭帯組織の凍結保存	有・無	人
X線CT診断装置及び手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術	有・無	人
定量的CTを用いた有限要素法による骨強度予測評価	有・無	人

- (注) 1 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。
2 高度先進医療で上の表に掲げられていないものを行っている場合は、空欄の部分に記入すること。
3 先進医療で上の表に掲げているものは、今年度の業務に関する報告の対象ではないが来年度以降の参考のため記入すること。

2 特定疾患治療研究事業対象疾患についての診療

疾 患 名	取扱い患者数	疾 患 名	取扱い患者数
・ベーチェット病	39 人	・モヤモヤ病（ウイルス動脈輪閉塞症）	11 人
・多発性硬化症	40 人	・ウェグナー肉芽腫症	2 人
・重症筋無力症	25 人	・特発性拡張型（うっ血型）心筋症	9 人
・全身性エリテマトーデス	99 人	・多系統萎縮症	21 人
・スモン	0 人	・表皮水疱症（接合部型及び栄養障害型）	2 人
・再生不良性貧血	14 人	・膿疱性乾癬	2 人
・サルコイドーシス	26 人	・広範脊柱管狭窄症	2 人
・筋萎縮性側索硬化症	14 人	・原発性胆汁性肝硬変	24 人
・強皮症、皮膚筋炎及び多発性筋炎	61 人	・重症急性膵炎	1 人
・特発性血小板減少性紫斑病	26 人	・特発性大腿骨頭壊死症	45 人
・結節性動脈周囲炎	12 人	・混合性結合組織病	9 人
・潰瘍性大腸炎	51 人	・原発性免疫不全症候群	1 人
・大動脈炎症候群	18 人	・特発性間質性肺炎	3 人
・ビュルガー病	16 人	・網膜色素変性症	19 人
・天疱瘡	2 人	・プリオン病	1 人
・脊髄小脳変性症	35 人	・原発性肺高血圧症	1 人
・クローン病	26 人	・神経繊維腫症	3 人
・難治性の肝炎のうち劇症肝炎	0 人	・亜急性硬化性全脳炎	0 人
・悪性関節リウマチ	12 人	・バッド・キアリ（Budd-Chiari）症候群	0 人
・パーキンソン病関連疾患	74 人	・特発性慢性肺血栓塞栓症（肺高血圧型）	3 人
・アミロイドーシス	3 人	・ライソゾーム病（ファブリー[Fabry]病含む）	0 人
・後縦靭帯骨化症	67 人	・副腎白質ジストロフィー	2 人
・ハンチントン病	2 人		

(注) 「取扱い患者数」欄には、前年度の年間実患者数を記入すること。

3 病理・臨床検査部門の概要

臨床検査及び病理診断を実施する部門の状況	1. 臨床検査部門と病理診断部門は別々である。	
臨床部門が病理診断部門或いは臨床検査部門と開催した症例検討会の開催頻度	1 か月に 7 回程度 (臨床－病理部門：6 回 臨床－検査部門：1 回)	
剖 検 の 状 況	剖検症例数 79 例	剖検率 21.7 %

(様式第11)

高度の医療技術の開発及び評価の実績

1. 研究費補助等の実績

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託先
アンジオテンシンⅡ 1型受容体阻害薬のインハースアゴニスト活性について	赤澤 純代	生活習慣病センター	1,300	補 文部科学省
世界中のどこからでも容易に依頼可能な有機酸代謝異常症の出生前診断法の検討	井上 義人	人類遺伝学研究部門 生化	800	補 文部科学省
母体血中有核赤血球のハイスループット分離精製方法の検証	高林 晴夫	人類遺伝学研究部門 臨床	2,800	委 (独)科学技術振興機構・産学共同シーズイノベーション化事業・顕在化ステージ 文部科学省
疑ウエルナー症候群の病態解明	石垣 靖人	RIセンター	1,800	補 文部科学省
ヘルスケアにつなげる光触媒型活性酸素パッチの開発	石垣 靖人	RIセンター	900	補 文部科学省
炎症性大腸発がんモデルマウスを用いた共役リノレン酸の発がん阻効果に関する研究	安井 由美子	ハイテクリサーチセンター	1,370	補 文部科学省
流行するフラビウイルスの急所は何か: NS4a蛋白及びゲノム3'UTRの役割	竹上 勉	分子腫瘍学研究部門	1,800	補 文部科学省
シ波による眼球への影響評価に関する研究	佐々木 一之	環境原性視覚病態研究部門	30,000	委 (財)テレコム先端技術研究支援センター 委託事業(総務省)
携帯電話システムの医学教育への応用	黒田 尚宏	医学教育学	800	補 文部科学省
医学教育における情報ネットワークを利用した学外臨床教育支援システムの開発	堀 有行	医学教育学	2,700	補 文部科学省
培養骨格筋細胞を用いた筋再生に関する研究	下川 隆	分子細胞形態科学 (解剖学)	2,000	補 文部科学省
パラコート急性毒性機構に関わるNADH-キノンオキシリダクターゼmの研究	島田 ひろき	分子細胞形態科学 (解剖学)	1,200	補 文部科学省
舌解毒酵素陽性病変のメチル化異常と舌前がん病変としての意義に関する研究	田中 卓二	腫瘍病理学(病理学I)	2,700	補 文部科学省
ヒがん発生に係わる環境要因及び感受性要因に関する研究	甲野 裕之	腫瘍病理学(病理学I)	1,700	補 厚生労働省
個体レベルでの発がん予知と予防に関する基盤的研究	田中 卓二	腫瘍病理学(病理学I)	2,300	補 厚生労働省
疾患モデルを用いた発がんの分子機構及び感受性要因の解明とその臨床応用	杉江 茂幸	腫瘍病理学(病理学I)	4,000	補 厚生労働省
がん化学予防剤の開発に関する基礎及び臨床研究	田中 卓二	腫瘍病理学(病理学I)	3,500	補 厚生労働省
神経細胞におけるアミロイドβ蛋白標的因子の固定と細胞障害機序の解明	佐藤 勝明	病理病態学(病理学II)	500	補 文部科学省
肺癌進展に関わる癌細胞・宿主相互応答遺伝子発現解析パネルの開発と応用	上田 善道	病理病態学(病理学II)	1,100	補 文部科学省
特発性大腿骨頭壊死症の予防と治療の標準化を目的とした総合研究	松本 忠美	運動機能病態学(整形外科)	600	補 厚生労働省
破骨細胞を介した変形性顎関節症の病態機構の解明	金山 景錫	顎口腔機能病態学(口腔科学)	1,000	補 文部科学省
顎関節症の病因解明の試み; 滑液中の蛋白修飾糖類の解析による糖鎖異常の検討	高橋 基浩	顎口腔機能病態学(口腔科学)	1,900	補 文部科学省
顎関節疾患のMR画像における滲出液像の本態解明と診断的意義の確立	瀬上 夏樹	顎口腔機能病態学(口腔科学)	1,400	補 文部科学省
老人性痴呆症・アルツハイマー病の予防および治療を目的とした中枢機能賦活口腔スプリントの開発	吉村 弘	顎口腔機能病態学(口腔科学)	3,552	補 厚生労働省
FDG PETによる肺癌分子標的治療の関連遺伝子発現の評価と治療効果予測	東 光太郎	放射線診断治療学(放射線医学)	800	補 文部科学省
担癌動物に対する集学的治療後の治療効果判定における高分解能MRIの検討	的場 宗孝	放射線診断治療学(放射線医学)	500	補 文部科学省

小計 26件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託先
拡散強調画像とダイナミックMRシアログラフィーによるシェーゲン症候群の病態解析	利波 久雄	放射線診断治療学(放射線医学)	600	補 文部科学省
画像診断に基づく消化器がん、肺がん、乳がんのclinical stagingの確立と治療法選択に関する研究	東 光太郎	放射線診断治療学(放射線医学)	1,000	補 厚生労働省
血管系腫瘍(莓状血管腫・血管肉腫)の発病進展に関する血管新生因子及び遺伝子変異	森田 礼時	機能再建外科学(形成外科学)	1,400	補 文部科学省
がん温熱療法の分子機構の解明と効果的な臨床応用への探索	中島 日出夫	腫瘍治療学	1,000	補 (財)北国がん研究振興財団北国がん基金研究助成
外来がん化学療法への漢方の導入とその延命効果に関する研究	元雄 良治	腫瘍治療学	500	補 (財)日本漢方医学研究所研究助成金
酔眼における塩酸ゲムシタピン耐性克服法の開発	島崎 猛夫	腫瘍治療学	800	補 (財)膵臓病研究財団助成金
加齢に伴う免疫力低下による疾患の発生機序の解明と臨床応用に関する研究(自然免疫系の低下による老化関連疾患発症機序の解明と免疫系の賦活化に血管新生・糖尿病血管症罹患感受性を制御する選択的mRNAスプライシングの新機構)	中島 日出夫	腫瘍治療学	2,000	委 厚生労働省
放射線誘発DNA損傷に対する、G1期特異的な新規修復経路の全容解明	米倉 秀人	ゲノム医科学(生化学)	1,200	補 文部科学省
動脈硬化予防・治療創薬へ向けての平滑筋細胞内Caイオンと一酸化窒素の機能解析	岩淵 邦芳	ゲノム医科学(生化学)	2,000	補 文部科学省
分岐理論に基づく心室筋自動能発生機序の解析とバイオベースメーカーシステム設計	西尾 眞友	生体情報薬理学(薬理学)	2,200	補 文部科学省
循環ショックにおける肝臓の微小血管圧の測定法の確立	倉田 康孝	生理機能制御学(生理学)	1,200	補 文部科学省
磁気刺激による次世代ECT(電撃けいれん)療法のための基礎研究	芝本 利重	生理機能制御学(生理学)	2,700	補 文部科学省
循環器疾患におけるリアルタイム三次元心臓超音波及び組織トプラー心臓超音波による病態の解析:PET(Positron Emission Tomography)	加藤 伸郎	生理機能制御学(生理学)	400	補 (財)磁気健康科学研究振興財団研究助成
末梢気道上皮に特異的発現を示すRab38Gタンパク質の間質性肺疾患への関与の解明	野村 祐介	循環制御学(循環器内科学)	1,740	補 (財)福田記念医療技術振興財団研究助成金
ヒト肺癌におけるアグアホリン水チャンネルの発現亢進メカニズム	長内 和弘	呼吸機能治療学(呼吸器内科学)	700	補 文部科学省
経気道的肺胞マクロファージ移植法の確立	杉田 真	呼吸機能治療学(呼吸器外科)	1,100	補 文部科学省
仮想および極細気管支鏡による肺野微小肺癌・前癌病変の遺伝子診断と発癌過程解析	前田 寿美子	呼吸機能治療学(呼吸器外科)	1,000	補 文部科学省
肺胞水分蛋白再吸収機序の活性化による肺傷害治療法の開発	佐川 元保	呼吸機能治療学(呼吸器外科)	500	補 文部科学省
がん検診の適切な方法とその評価法の確立に関する研究	佐久間 勉	呼吸機能治療学(呼吸器外科)	1,100	補 文部科学省
ガレクチン9抗体を利用した多発性硬化症モデル動物におけるアレルギー反応機序の解析	佐川 元保	呼吸機能治療学(呼吸器外科)	1,000	補 厚生労働省
自己免疫性脳脊髄炎における新規治療薬の開発	松井 真	脳脊髄神経治療学(神経内科学)	1,300	補 文部科学省
大脳白質病変形成の分子機序解明	中西 恵美	脳脊髄神経治療学(神経内科学)	1,600	補 文部科学省
神経疾患の診断・治療・要望に関する包括的臨床研究	松井 大	脳脊髄神経治療学(神経内科学)	700	補 文部科学省
免疫性神経疾患に関する調査研究	松井 真	脳脊髄神経治療学(神経内科学)	550	委 厚生労働省
ヒト髄膜腫に対するゴナトロピン放出ホルモン受容体を標的とした治療の基礎的研究	松井 真	脳脊髄神経治療学(神経内科学)	900	補 厚生労働省
前立腺癌の放射線療法による細胞死の機序の解明	立花 修	脳脊髄神経治療学(脳神経外科学)	1,300	補 文部科学省
尿路結石症におけるAnnexinsの発現と機能解析の研究	川村 研二	泌尿生殖器治療学(泌尿器科学)	1,100	補 文部科学省
	宮澤 克人	泌尿生殖器治療学(泌尿器科学)	500	補 文部科学省

小計 28件

研究課題名	研究者氏名	所属部門	金額(千円)	補助元又は委託先
抗老化遺伝子SIRT1の機能解明とその成果の糖尿病性腎症に対する応用	古家 大祐	内分泌代謝制御学(内分泌内科学)	1,400	補 文部科学省
糖尿病性腎症の寛解を目指したチーム医療による集約的治療	古家 大祐	内分泌代謝制御学(内分泌内科学)	3,000	補 厚生労働省
新規抗癌剤開発のためのヒットドラフト解析	梅原 久範	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	1,600	補 文部科学省
新規リマチ関節炎抑制因子FRPのシグナル伝達と免疫システムに対する作用の解析	田中 真生	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	2,100	補 文部科学省
シェーグレン症候群末梢血および唾液腺上皮細胞における遺伝子発現のDNAチップ研究	小川 法良	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	1,100	補 文部科学省
自己免疫性リンパ球増殖性多臓器疾患—新しい疾患単位の可能性	正木 康史	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	1,200	補 文部科学省
シェーグレン症候群の国際診断基準の作成	梅原 久範	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	11,246	補 アメリカ国立衛生研究所(NIH)研究助成
EBV関連悪性腫瘍に対する生物学的療法の開発に向けて(対象者;董 凌莉 大学院生)	梅原 久範	血液免疫制御学(血液免疫内科学)	1,800	補 (財)上原記念生命科学財団来日研究生助成金
HAM発症関連遺伝子作用機構の解析と無症候性感染者における発症リスク評価の試み	齊藤 峰輝	生体感染防御学(微生物学・医動物学)	1,800	補 文部科学省
HTLV細胞白血病ウイルス関連脊髄症(HTLV-1 associated myelopathy:HAM)感受性遺伝子の網羅	齊藤 峰輝	生体感染防御学(微生物学・医動物学)	500	補 (財)日本脳神経財団研究助成
免疫性神経疾患に関する調査研究	大原 義朗	生体感染防御学(微生物学・医動物学)	900	補 厚生労働省
HTLV-Iプロテアーゼ阻害剤によるHAM治療法の開発ならびにHAM発症予防に関する研究	齊藤 峰輝	生体感染防御学(微生物学・医動物学)	2,000	補 厚生労働省
日本人健常男性における飲酒と喫煙の血圧、腎機能に与える影響	山田 裕一	社会環境保健医学(衛生学)	600	補 文部科学省
各種循環器疾患危険因子の長期変化に関わる栄養学的要因	三浦 克之	健康増進予防医学(公衆衛生学)	8,900	補 文部科学省
タイ王国汚染地域におけるカドミウム暴露と動脈硬化に関する研究	中川 秀昭	健康増進予防医学(公衆衛生学)	7,000	補 文部科学省
ダイオキシン胎内暴露の脳神経発達に及ぼす影響—大脳辺縁系を中心に—	西条 旨子	健康増進予防医学(公衆衛生学)	2,000	補 文部科学省
職業・生活習慣要因と長期循環器疾患発症に関する大規模職域コホート研究	中川 秀昭	健康増進予防医学(公衆衛生学)	4,000	補 (公)日本動脈硬化予防研究基金
重金属等による健康影響に関する総合研究(カドミウム汚染地域住民の追跡調査報告(梯川流域))	中川 秀昭	健康増進予防医学(公衆衛生学)	1,640	委 (独)環境再生保全機構研究事業(環境省委託事業費)
若い女性の食生活はこのままで良いのか?次世代の健康を考慮に入れた栄養学・予防医学的検討	三浦 克之	健康増進予防医学(公衆衛生学)	2,000	補 厚生労働省
勤労者の健康づくりのための給食を活用した集団及びハイリスク者への対策に関する研究	中川 秀昭	健康増進予防医学(公衆衛生学)	2,000	補 厚生労働省
疾病予防サーベillanceに係わるエビデンス構築のための大規模コホート共同研究	中川 秀昭	健康増進予防医学(公衆衛生学)	5,500	補 厚生労働省
卵巣機能におけるG-CSF、IL-6などサイトカインの作用解明と臨床応用について	牧野田 知	生殖周産期医学(産科婦人科学)	900	補 文部科学省
先進的胎児治療におけるインフォームド・コンセント	境原 三津夫	生殖周産期医学(産科婦人科学)	900	補 文部科学省
精神的ストレスの単球・マクロファージを介する急性冠症候群発症への関与	岩井 邦充	高齢医学(老年病学)	1,500	補 文部科学省
遺伝子多型検索による高血圧個別化診療の確立に関する研究	森本 茂人	高齢医学(老年病学)	1,200	補 厚生労働省
超音波装置を用いた超低出生体重児に対するカテーテルコイル塞栓術開発の研究	小林 あずさ	発生発達医学(小児科学)	900	補 文部科学省
水痘—帯状疱疹ウイルス感染における糖タンパクによる免疫修飾能の検討	佐藤 仁志	発生発達医学(小児科学)	1,700	補 文部科学省
排便運動における骨盤神経叢直腸枝の働きに関する実験的研究	河野 美幸	臓器機能再建学(小児外科学)	1,800	補 文部科学省

小計 28件